蔵王のふもとに暮らすわたしたちの
コミュニケーションペーパー

蔵王人 ざおうびと

Vol.52 2013年5月26日発行 （有）谷津新聞店
発行者 谷津直樹 編集 谷津智里 〒989-0227 白石市田町1-2-20
タイトルデザイン：
S.A.P (Shiroishi Artist Project)
TEL 0224-26-2553
FAX 0224-26-2554
新聞購読のお申し込みは谷津新聞店まで フリーダイヤル 0120-27-1220

みんなでまちをつくる

第52回 大変な状況に置かれた子どもたちを支えたい
～「まなびサポーター」募集中！～

「子どもは地域の宝」という言葉を耳にします。今年の白石市民春まつりでも、お神輿や太鼓山車で子どもたちが元気な姿を見せてくれました。でも今、日本で6.3人に1人の子どもが貧困（※）の状態にあるということをご存知でしょうか。この値は、先進国の中で最悪の部類に入るそうです。

NPO法人アスイク代表理事の大橋雄介さんは東日本大震災後、被災して学校に通えなくなった避難所の子どもたちに勉強を教える場を作ってきました。初めは無気力に見えた子どもたちも、大学生のボランティアなどと勉強をするうちに瞳の輝きを取り戻していったそうです。しかし、活動が仮設住宅や借り上げ住宅に移り、日常を取り戻せる家庭が増えていくと同時に、大橋さんは別の問題に気づき始めたのだそうです。

当初は避難所の中でボランティアと学びの場を運営

それは、被災前から困難な家庭環境にあった子どもたちが、被災したことでさらに困難な状況に陥り、そこから抜け出すことが難しくなっていること。また、被災の有無によらず、日本の各地でそうした事態が存在しているということ。所得と学力、進学状況には明確な関係性があるということ。そこで大橋さんは、NPOのミッションとして、全ての地域で家庭環境による学習格差が生まれないようにする取り組みを始めました。

そして、現在運営しているのが「まなびサポーター」という制度。それぞれの地域で、経済的に余裕のない子どもたちに放課後の学びの場を作るサポーターを募集し、応募した人が活動を続けていけるようにバックアップする仕組みです。震災前からせんだい・みやぎNPOセンターの仕事を請け負い、市民活動をサポートしていた大橋さんは今回、みやぎ生協との連携を取りつけました。「まなびサポーター」に応募した人が子どもたちのために活動する場合、生協店舗内の集会室を使用することができるそうです。もちろん、白石店、大河原店もその対象。また、勉強については東京の会社と提携し、パソコンを使って子どもたちが自分で学習できるソフトを低料金で提供。サポーターは自分で勉強を教えるのではなく、子どもたちが学習するのを助け、見守る役に徹することができるのだそうです。

「まなびサポーター」制度で運営されている教室の様子。子どもたちの話を聞く時間が何より大切

「経済的に困難な家庭の子どもが学力が低かったり進学が難しいのは、学習塾に通えないといったことだけが問題なのではない」と大橋さんは言います。経済的に困難でも温かい家庭がある一方で、両親に心の余裕が無かったり、周囲との関係が悪かったり、場合によっては家庭内暴力があったり、家庭環境そのものが悪いという場合も少なくなく、そうした状況に置かれている子どもたちは自分の能力を信じることができず、無気力になり、その結果、成績も落ちてしまう傾向があるというのです。だからこの「まなびサポーター」制度は、勉強のサポートをする以上に、困難な環境の中で孤独と闘っている子どもたちを受け入れ支えるサポーターの存在と、そうした子どもたちの居場所を作るということが何より重要なのだと、大橋さんは話してくださいました。

代表理事・大橋雄介さん

実は身近なところで苦しい思いをしている子どもたちの存在。地域の大人がそれに気付いて支えることから、地域の未来が創られるのかもしれません。興味のある方はぜひ、NPO法人アスイクに連絡してみてください。

（谷津智里）

まなびサポーター募集！
問い合わせ先：NPO法人アスイク（担当：和田）
電話 / 070-5621-8523 Mail / info@asuiku.org

活動内容：経済的に困難な家庭の子どもたちのための「放課後の教室」を、NPO法人アスイクのパートナーとしてつくり、運営する。
サポート：ご応募いただいた方には、個別説明会、研修、活動準備・活動開始・開始後の定期的なフォローなど継続的なサポートを行います。
その他：活動場所・時間帯等は個別に相談。メールやインターネットなどの簡単なパソコン操作ができる方を歓迎します。

※相対的貧困。手取りの世帯所得が、中央値の半分以下の状態を言う。

鉢森山 支局の窓から

河北新報白石支局 小沢一成

「いっぱいご飯を食べられるようになって。随分と成長したね」。ゴールデンウイークで実家に帰省した際、両親が食欲旺盛な1歳9カ月の娘に驚いていた。

それもそのはず。娘は1歳を過ぎても離乳食をほとんど口にせず、母乳ばかり。発達は順調だったが、体重は平均以下。同じくらいの月齢の子がもりもり食べる姿を見て心配が募った。

白石市の乳幼児相談で、「母乳だけだと栄養失調になる」と言われ、離乳食を食べるよう指導を受けた。あれこれ試してみたが、卵豆腐とスナック菓子以外は口を真一文字にして受け付けない。無理やり口に入れると、指でかき出す始末。頑固な娘に困り果てた。

それでも妻の職場復帰に伴って保育園に通うようになると、少しずつだが食べられるようになってきた。

最大の転機は3月下旬。思い切って授乳を寝る前だけにしたところ、数日で食事量が飛躍的に増えた。最初は泣いたが恐れていたほどではなく、調子よく「おかーり（お代わり）」と言う姿に、夫婦そろってうれしいやら、あきれるやら。

体重が徐々に増えてくると、動きも一層活発になってきた。公園の滑り台で頭から滑り降りたり、居間のソファの背もたれから飛び降りたり。危ないから注意すると「やだ」とむくれる。当分、マイペースな娘に振り回されそう。

※今回の「高校生がヨム」は、紙面の都合上お休みさせていただきました。

250526
結婚式二次会、歓送迎会、ご法要
いす席個室で
大好評承り中
ご予約承り中！
オードブル・弁当など、なんなりとお申し付け下さい。
おかげ様で 42周年
これからもずっと皆様の我ままの言える店で!!
お集まりのご用命お待ちしております。
旬菜中華 東天閣
0224-25-1109
和食、中華と白石温麺
しんしん亭
個室 宴会
パシフィックホテル1階
0224-22-1455
当ご案内持参のご予約ご宴会 お会計10%引きで承ります
お得情報の続きはホームページを ››› http://www.toutenkaku.co.jp

JR白石駅前 パシフィックホテル1F しんしん亭
ランチタイム再オープン致しました
震災後永らく休業しておりましたしんしん亭
皆様のご不便のお声・お励ましのお声で、
3/3(日)より再オープン致しました。
どうぞご来店下さいます様お願い致します。
【6月のスケジュール】11:15～2:30(L.O 2:00) 2:00～4:00 ティータイム
日 こだわりビュッフェ ¥1260
月 火 休店
水 木 金 日替わりランチ ¥730～ 白石うーめん ¥650～
土 こだわりビュッフェ ¥1260
こだわりビュッフェとは・・・ 健康 美容 ヘルシー こだわり創作野菜料理です!!
パシフィックホテル1F 0224-22-1455

わが家のカレンダープレゼント
締切6/16(日)
思い出の写真を半年カレンダーにし、無料でプレゼントします。
仕様：カラーA3(297×420㎜)パウチ加工
条件：河北新報6ヶ月以上ご購読orご契約
申込：申込書(希望者に配布)に記入し郵送
写真：裏面に住所氏名向きを記入(後日返却)
追加：2枚目(写真2種類目)以降は1枚300円
申込書のお取り寄せは
谷津新聞店 0120－271－220